

第75期 中間報告書

自 2019年4月 1日
至 2019年9月30日

2019年12月10日
代表取締役社長 西田憲司

株主の皆様へ

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調が持続しているものの、米中間の貿易摩擦、英国のEU離脱問題および中東情勢の緊迫化などの海外要因に加え、消費税増税による景気への影響懸念などにより、先行きの不透明感が強まっている状況となっております。

このような状況のなか、当第2四半期累計期間の売上高は、製品商品売上高が1,969百万円(前年同期比4.3%増)および作業層売上高が296百万円(前年同期比17.5%減)となり、合計で2,265百万円(前年同期比0.8%増)となりました。製品商品売上高のうち、LPガス容器用弁および設備用弁は販売キャンペーンの実施により前年同期で増加し、また船舶用弁は前期の落ち込みから復調し増加しました。車載用およびバルク付属機器は前年同期比で減少しましたが、そのうちバルク付属機器につきましては、前期末における値上げ前の駆け込み需要の反動であり、今期通期では、設置後20年の交換需要による売り上げ増加が見込めます。

損益面につきましては、当期は前期に完成したLPガス容器用弁の新製造ラインの償却負担増や運賃その他の諸掛かりの値上がりによる経費増を工場消耗品費、消耗工具費等の圧縮や部品内製化による外注費削減および工程変更による生産性向上、LPガス容器用弁やバルク付属機器の製品値上げ等で吸収すべく努めたことにより、営業利益21百万円(前年同期は営業損失0百万円)、経常利益15百万円(前年同期は経常損失7百万円)となりました。また、特別利益に投資有価証券売却益18百万円、役員退職慰労引当金戻入額10百万円を計上したことにより四半期純利益38百万円(前年同期は四半期純損失10百万円)となりました。

なお、下期は上記の取組みが本格的に収益寄与するものと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2019年12月

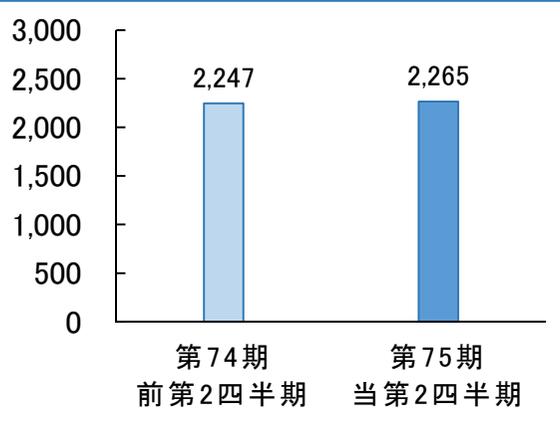
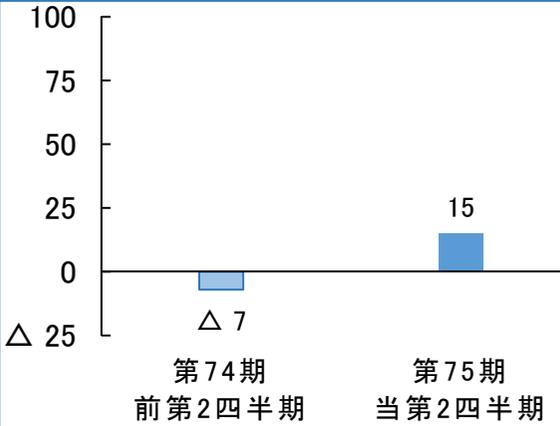
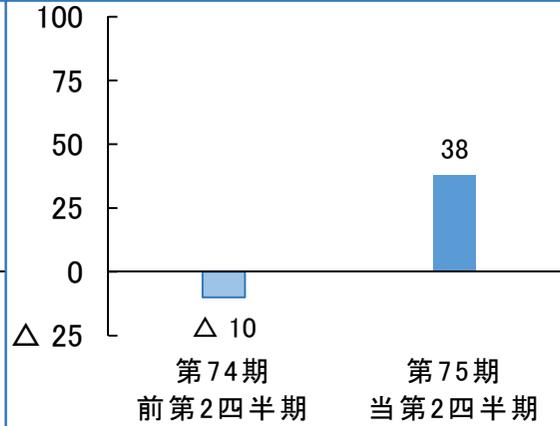
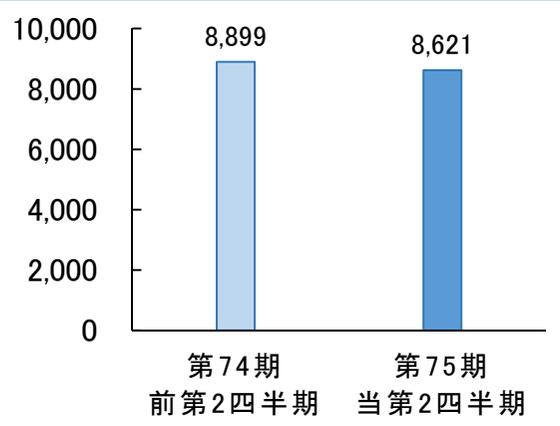
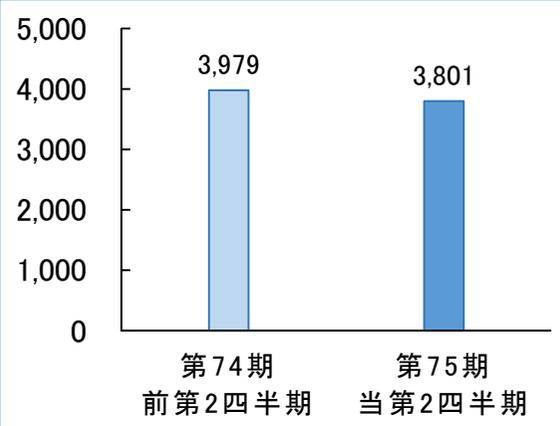
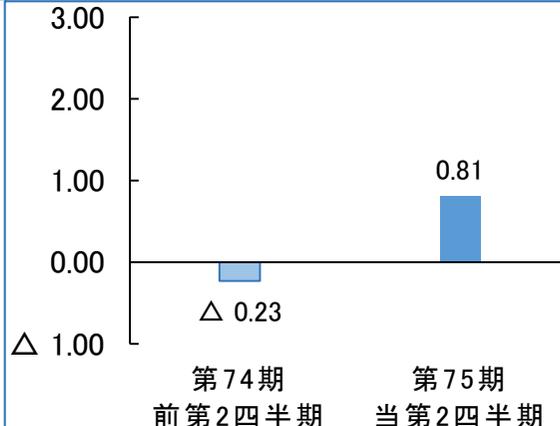
代表取締役社長 西田 憲司

財務ハイライト(個別)

	第74期 前第2四半期累計期間	第75期 当第2四半期累計期間	第74期 (通期)
売上高(百万円)	2,247	2,265	4,860
営業利益(百万円)	△0	21	△45
経常利益(百万円)	△7	15	△56
四半期(当期)純利益 (百万円)	△10	38	△86
1株当たり四半期 (当期)純利益(円)	△0.23	0.81	△1.80
総資産(百万円)	8,899	8,621	8,817
純資産(百万円)	3,979	3,801	3,872

(注)記載金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

財務ハイライト(個別)

売上高 (単位:百万円)	経常利益 (単位:百万円)	四半期純利益(単位:百万円)
 <p>第74期 前第2四半期: 2,247 第75期 当第2四半期: 2,265</p>	 <p>第74期 前第2四半期: Δ 7 第75期 当第2四半期: 15</p>	 <p>第74期 前第2四半期: Δ 10 第75期 当第2四半期: 38</p>
総資産 (単位:百万円)	純資産 (単位:百万円)	1株当たり四半期純利益 (単位:円)
 <p>第74期 前第2四半期: 8,899 第75期 当第2四半期: 8,621</p>	 <p>第74期 前第2四半期: 3,979 第75期 当第2四半期: 3,801</p>	 <p>第74期 前第2四半期: Δ 0.23 第75期 当第2四半期: 0.81</p>

四半期貸借対照表

区分	前期末 (2019年3月31日現在)	当第2四半期 (2019年9月30日現在)	区分	前期末 (2019年3月31日現在)	当第2四半期 (2019年9月30日現在)
資産の部	(千円)	(千円)	負債の部	(千円)	(千円)
流動資産	4,048,978	3,880,213	流動負債	2,572,676	2,455,411
現金及び預金	319,680	144,785	支払手形及び買掛金	719,385	564,898
受取手形及び売掛金	994,273	781,872	短期借入金	1,189,999	1,358,000
商品及び製品	2,017,412	2,259,156	1年以内返済予定の長期借入金	224,742	223,862
仕掛品	56,922	37,746	未払法人税等	10,643	17,779
原材料及び貯蔵品	631,605	630,940	賞与引当金	41,697	43,300
その他	30,625	27,252	その他	386,209	247,570
貸倒引当金	△1,541	△1,541	固定負債	2,372,559	2,364,501
固定資産	4,768,277	4,741,033	長期借入金	1,248,920	1,233,820
有形固定資産	4,036,607	4,037,609	再評価に係る繰延税金負債	731,471	731,471
建物	389,227	378,841	退職給付引当金	258,318	250,151
構築物	60,910	58,452	役員退職慰労引当金	83,509	48,159
機械及び装置	1,031,140	983,269	その他	50,339	100,898
車輛運搬具	1,546	1,231	負債合計	4,945,236	4,819,912
工具器具備品	51,701	42,702	純資産の部		
土地	2,441,000	2,441,000	株主資本	2,132,859	2,081,971
リース資産	54,907	104,746	資本金	1,993,096	1,993,096
建設仮勘定	6,173	27,365	資本剰余金	4,217	4,217
無形固定資産	13,829	17,314	利益剰余金	288,327	230,748
投資その他の資産	717,840	686,110	自己株式	△152,781	△146,090
投資有価証券	421,771	367,149	評価・換算差額等	1,739,160	1,719,362
その他	304,168	327,060	その他有価証券評価差額金	40,493	20,696
貸倒引当金	△8,100	△8,100	土地再評価差額金	1,698,666	1,698,666
			純資産合計	3,872,020	3,801,333
資産合計	8,817,256	8,621,246	負債純資産合計	8,817,256	8,621,246

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

四半期損益計算書

区分	前第2四半期累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
	(千円)	(千円)
売上高	2,247,880	2,265,732
売上原価	1,821,597	1,837,815
売上総利益	426,282	427,916
販売費及び一般管理費	427,254	406,091
営業利益	△971	21,825
営業外収益	13,741	13,902
営業外費用	20,226	19,861
経常利益	△7,456	15,866
特別利益	1,433	29,193
特別損失	25	0
税引前四半期純利益	△6,048	45,060
法人税、住民税及び事業税	4,796	6,328
四半期純利益	△10,844	38,731

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

四半期キャッシュ・フロー計算書

区分	前第2四半期累計期間 (2018年4月1日から 2018年9月30日まで)	当第2四半期累計期間 (2019年4月1日から 2019年9月30日まで)
	(千円)	(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△321,761	△228,881
投資活動によるキャッシュ・フロー	△297,206	△20,887
財務活動によるキャッシュ・フロー	449,905	91,873
現金及び現金同等物の増減額	△169,062	△157,895
現金及び現金同等物の期首残高	488,812	229,680
現金及び現金同等物の四半期末残高	319,750	71,785

(注)記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

会社の概況、役員

会社の概況(2019年9月30日現在)

商号	株式会社宮入バルブ製作所
設立	昭和24(1949)年4月8日
決算期	3月31日
資本金	1,993,096,496円
従業員数	174名
主な取引銀行	りそな銀行、商工組合中央金庫、山梨中央銀行、三井住友銀行、群馬銀行、みずほ銀行、三井住友信託銀行

役員(2019年9月30日現在)

代表取締役社長	西田 憲司	常勤監査役	中込 智朗
取締役	荒川 祐一	監査役(社外)	雨宮 英明
取締役	市川 浩	監査役(社外)	北村 恵美
取締役	風間 晃		
取締役(社外)	阿部 忠樹		

事業所

事業所		住所	電話番号
(本社)			
	104-0061	東京都中央区銀座西一丁目2番地	03-3535-5575
(工場)			
甲府工場	401-0206	山梨県南アルプス市六科1588番地	055-285-0111
(営業所)			
札幌営業所	065-0026	北海道札幌市東区北二十六条東十七丁目2番24号	011-786-1110
仙台営業所	983-0852	宮城県仙台市宮城野区榴岡二丁目2番11号	022-295-4670
東京営業所	104-0061	東京都中央区銀座西一丁目2番地	03-3535-5571
名古屋営業所	460-0002	愛知県名古屋市中区丸の内三丁目17番6号	052-951-3860
大阪営業所	550-0014	大阪府大阪市西区北堀江三丁目12番23号	06-6541-8711
広島出張所	739-0014	広島県東広島市西条昭和町1番10号	082-426-5002
九州営業所	802-0804	福岡県北九州市小倉南区下城野一丁目7番7号	093-921-0981

株式の状況等

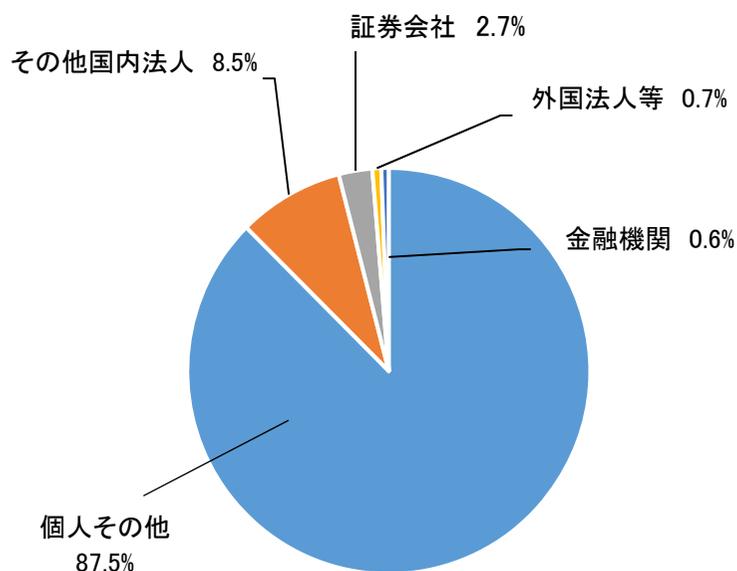
株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	150,000,000株
発行済株式の総数 (自己株式694,609株含む)	48,849,935株
株主数	12,395名

大株主の状況 (2019年9月30日)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
昌栄機工株式会社	2,311,500	4.80
清野 正廣	1,377,500	2.86
株式会社CKサンエツ	1,001,000	2.08
宮入バルブ製作所取引先持株会	955,700	1.98
阿部 五美	700,000	1.45
阿部 敬二	653,400	1.36
森下 均	589,700	1.22
宮入バルブ従業員持株会	481,300	1.00
株式会社SBI証券	394,600	0.82
小田桐 勝治	355,000	0.74

所有者別分布状況



(注)持株比率は、自己株式(694,609株)を控除して計算しております。

最近のトピックス

スプレーノズルの販売開始

水とエアで微粒ミストを作りあげる二流体ノズルの販売を開始しました。下記の特徴があります。

- ①設置が簡単にでき、触っても濡れず冷却効果を体感できます。
 - ②工場や作業場、休憩所などの熱中症対策に適しています。
 - ③養豚場や養鶏場の温度管理にも有効です。
- 来年の夏に向け更なる改良を重ねて行きます。



<スプレーノズルと取付例>

部品加工サービスの開始

当社は、LPガスをはじめとする高圧ガス用バルブの設計・製造で培った技術および高精度の工作機械を利用し、金属部品加工の受託サービスを開始しました。試作品の製作、小ロット品への対応も積極的に行ってまいります。



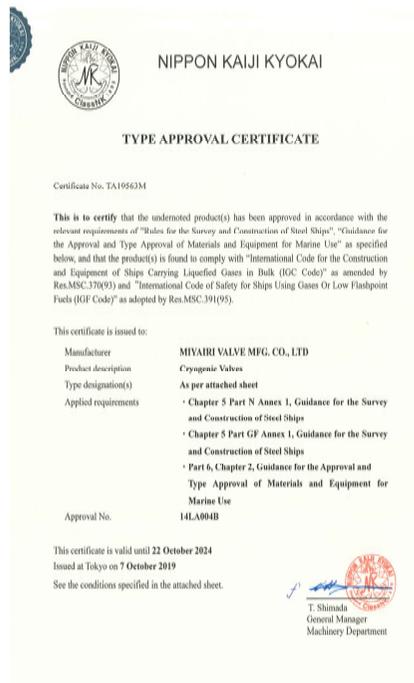
<黄銅製加工部品>

最近のトピックス

低温弁の船級取得

当社は、LNG燃料船に搭載される弁類(緊急遮断弁、空気操作弁、手動弁及び安全弁)の下記船級(型式認証)を取得しました。

船級は、「国際ガス燃料船安全コード(IGFコード)」に準拠した、NK(日本海事協会)、JG(国土交通省海運局)及びBV(Bureau Veritas: フランス)の3つとなります。



<日本海事協会認証>



<Bureau Veritas認証>

株主メモ

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
剰余金の配当基準日	毎年3月31日(中間配当を実施する場合は9月30日)
単元株数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	(フリーダイヤル)0120-782-031
特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社 本店および全国各支店
(電話照会先)	(フリーダイヤル)0120-782-031
(インターネットホームページ)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.ftml ただし、事故その他やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
公告の方法	電子公告(http://www.miyairi-valve.co.jp/)
上場証券取引所(証券コード)	東京証券取引所 市場第2部(6495)